

乗松 恵美

の り ま つ え み

声楽（ソプラノ）

広島県出身 広島県在住

【所属マネジメント】

公益財団法人日本オペラ振興会

住所：〒151-0061 東京都渋谷区初台 2-5-8

西新宿豊国ビル 102

TEL：03-6721-0995 FAX：03-6721-0997

担当：菅 若菜

E-mail：suga@jof.or.jp



やってみたいアクティビティとコンサート

様々なオペラの登場人物を演じる上で、最高に楽しいのは「変身するから、何だって言える！」お姫さまにも貴族にも、街一番のピッカピカのモテモテ美女にも、変身し放題で、恋する相手へのアプローチも、さまざま…♥（注：乗松には決して言えません）

そうした様々な人生を渡り歩くオペラの世界の喜びをご紹介しますプログラムをご用意いたします。例えば、「あなたも体験する」コンサートとして、客席のお客様に登場人物として飛び入り参加していただくガラコンサートの他、過去のコンサートでは、実施先の地元合唱団の方々にご協力頂いて「ひとりでオペラハイライト」という冒険をさせていただきました。また、現在チャレンジ中なのが「音楽を通して命について考えてもらうこと」。戦争によってもたらされた悲劇を題材にした音楽は多くありますが、一般的なコンサートで扱うには難しい題材だと思います。そうした作品を、特に子どもたちへのアクティビティに用いることで、平和について、命について考えてもらうきっかけのひとつに出来たらと思います。私は「音楽に世界を激変させる力がある」とは思いません。しかし「今、生きている奇跡」を、ひと時でも思い出す時間を共有することは出来るのではないかと考えています。

自己PR

私は食いしん坊です。美味しいものを口に入れたときの、体中の細胞全部が（^^）こんな顔になる瞬間が大好きです。自分の歌やお話で笑顔になって下さる方がいらっしゃるのを目にすると、体中の細胞が満面の笑みを浮かべているのを感じます。みなさんに「音楽のごちそう」を届けられる歌手手でありたいと思っています。もうひとつ、自分の生涯を通して続けて行きたいことがあります。演奏を聞いて下さる方々が、「自分が、大切な人が、生きていてくれてよかった」と思い出していただけたら、こんな幸せはありません。

PROFILE

東京藝術大学音楽学部声楽科ソプラノ専攻卒業。同大学大学院独唱科修了。京都市立芸術大学大学院音楽研究科博士後期課程修了、博士（音楽）号取得。博士論文「ヒロシマを題材とした声楽作品によるアウトリーチ活動」マダム・パタフライ国際コンクール in 長崎優勝。ひろしまフェニックス賞、広島文化賞新人賞受賞。（一財）地域創造公共ホール音楽活性化支援事業アーティスト。声楽を、木原朋子、瀬山詠子、朝倉蒼生、高丈二、ウーヴェ・ハイルマン、折江忠道の各氏に師事。

《蝶々夫人》蝶々さん、《椿姫》ヴィオレッタ、《フィガロの結婚》伯爵夫人、《魔笛》パミーナ、《愛の妙薬》アディーナ、《カルメン》カルメンなど、多彩なオペラ作品に主たる役で出演。また、モーツァルト《レクイエム》、《メサイア》、《第九》など、合唱作品のソリストとしても高い評価を得ている。

キングレコード「越天楽のすべて（'02年レコード大賞受賞）」

でソプラノソロを務めCDデビュー。Studio N.A.Tより、ファーストソロアルバム「console」をリリース。現在、故郷の広島を拠点に、各地で演奏活動を行う。日本演奏連盟、日本音楽学会、「ヒロシマと音楽」委員会会員。NHK文化センター、比治山短期大学、エリザベト音楽大学で講師を勤める。広島大学客員講師。藤原歌劇団団員。